



MUSIC MAN

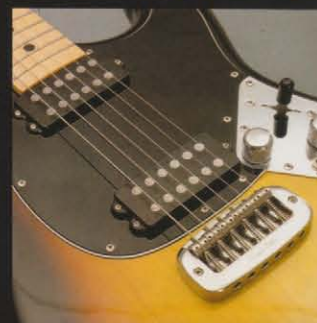
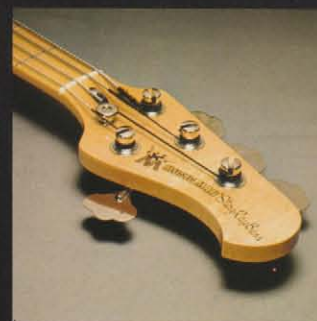
今から約30年ほど前、楽器界にソリッドボディのエレクトリックギターが彗星のごとく出現しました。この革命的なニュー・プロダクトは世界中のミュージシャンとミュージック・シーンに大きな影響を与えました。

しかし当時は、その画期的なソリッドボディギターの音色もその頃のスペインッシュギターに慣れてしまったギタリストにとっては、全く奇妙な音としてしか受け取られなかったのです。

そこで、このソリッドボディギターの特長を上手に生かし、暖か味のある自然な音を創り出すアンプが必要になりました。このソリッドボディギターにマッチしたアンプは、今では伝説的になってしまったエンジニアによって開発、製品化されて空前のヒットを飛ばしました。ソリッドボディギターとギター用アンプの新時代がスタートしたのです。

時代とともにアンプの開発もすすみましたが、その頃のアンプや、ギターに今だ魅せられているミュージシャンも少なくありません。そういうミュージシャンのために、私たちは失なわれた1950年代のサウンド、あの甘く自然で微妙な音色を持つアンプをもう一度作ることにしたのです。

それらは多くのレコーディングアーティスト、コンサートミュージシャンなど、音にうるさい違いのわかるプレイヤーの意見を聞き、彼らの要望に応じて製作されたアンプばかりです。そしてまたユニークなソリッドボディのギターとベースも発表し、ミュージシャンの注目を集めました。私たちの持っている電気的な専門知識や新しいデザイン、アイデアを全て投入し、多くのプロフェッショナルプレイヤーの意見を取り入れ、長い準備期間をおいて研究し完成されたものなのです。



Stingray Guitar, Bass and Sabre II

MUSIC MANのエレクトリックギター、ベースは世界で最初のソリッドボディエレクトリックギターを作った、革命児「レオ・フェンダー」の設計製作による新しい感覚を持つインストゥルメンツです。

彼が長年あためてきたいくつかのユニークなアイデアが形となり今までのエレクトリックギターとは違う音づくりを可能にしました。ノイズレスコードを使用した時に抜群の効果を発揮するリアンプの内蔵もそのひとつです。コードの容量により高音域での損失やスイッチングノイズを防ぎ、アウトプットレベルを増加させ、より良いサステインが得られます。リアンプはMUSIC MANのギター、ベース全種に採用されています。

1/4マグネット使用のハムバックピックアップをマウントしたStingrayギター、小型軽量、そしてフェイズスイッチ、ブライツスイッチの付いたニューモデルSabre II。太く腰のある重低音、3対1のマシーンヘッドが特長のStingrayベースなどプレイヤー本位に設計された精鋭ばかりです。

